

ハンドボール No.5

Japan Handball Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 県協会

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 男子
- 女子

試合番号 **合志-男29**

年月日 2019年8月5日(月)
大会名 令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A		浦和学院高等学校						県利府高等学校						B	
都道府県		市町村		会場		回戦		都道府県		市町村		会場		回戦	
熊本県		合志市		合志市総合センターウィーブル		2回戦		熊本県		合志市		合志市総合センターウィーブル		2回戦	
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加	A	B	
	10	6		24	16										
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数				
	0/0		1	2 後半	3	1	2	3	1/3						
			2818			1648									

No.	浦和学院高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県利府高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	会田 健汰							1	瀬戸 良平						
2 C	豊増 明志	5						2 C	松倉 宏佑	1					
3	狩野 直樹	4	1					3	佐藤 心粹						
4	松原 綾汰	3						4	高島 陸						
5	今松 祐也	5						5	加藤 大晟	3					
6	赤羽 洸星							6	千葉 顕士						
7	大久保 光将	2		1				7	鎌田 亮太						
8	小柏 魁	1						8	佐藤 歩	6					
9	佐藤 巧明							9	高橋 慧人						
10	西野 来希							10	立花 志友	6					
11	松原 敦希	3						11	笹谷 柊太						
12	中原 弘貴							12	佐藤 晋斗						
13	瀧黒 瞳太	1						13	坂本 翔						
16	五十嵐 喜翔							14	鹿内 一生						
役員A	岩本 明							役員A	八巻 尚士						
役員B	林 達也							役員B	鈴木 充						
役員C	岩本 岳							役員C	遠藤 優奈						
役員D								役員D							

A	岩本明	チーム役員A署名	八巻尚士	B
---	-----	----------	------	---

レフェリー	神田 史郎	山下 直生	神田史郎	山下直生
TD	比留間 康	葦原 大三	比留間康	葦原大三
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No. 7

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 5日 月曜
会場	合志市総合センターヴィーブル
種別	男子
回戦	2回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		浦和学院	24	10-6	16
	後半				
	14-10				
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	ゲームの序盤は浦和学院がセットオフenseでは、ゆっくりとしたパス回しから緩急をつけた動きで確実にシュートチャンスを作り得点するのに対し、利府も粘り強いパス回しから立花のミドルシュート等で応戦し10分を過ぎて4-3と拮抗する展開となった。しかし中盤になるとスピードに勝る浦和学院が堅い守りから速攻等で3連続得点しゲームを有利に進める。利府はそこで流れを変えようとタイムアウトを取る。直後、利府がカットインシュートで得点し勢いに乗るかと思われたが、その後は浦和学院のセットディフェンスを容易に崩せず徐々に点差がまた離れ浦和学院が10-6とリードして前半を終了。
	後半	後半に入り利府は気合が入ったプレーで盛り返そうとするが、浦和学院のサイド・ポストシュートと多彩なセットオフenseを止めることができず10分までに7点差と開いてしまう。それでも利府は浦和学院の速いセットディフェンスの詰めに対し空いたスペースにポストプレーヤーを走りこませるなどしてセットオフenseのバリエーションを増やし必死に食い下がる。13分過ぎ、浦和学院に退場者が出て大きなチャンスをつかんだかに見えたが、逆に連続で失点し点差を詰め切れない。勝負どころで集中力を発揮した浦和学院は、初戦ということもありシュートミスなどがやや見られたが、安定したゲーム運びで終始リードし24-16で勝利した。

記入者	北島 潤一
-----	-------